

『新年のご挨拶』

野幌若葉自治会 会長 小田島 篤

明けましておめでとうございます。若葉自治会会員の皆様方のご家庭におかれましては、健康で安らかな新年をお迎えの事と存じます。

さて、昨年後半の日本は、新型コロナ禍が急速に落ち着いて一見平常に戻った感がございますが、専門家の意見として「コロナ流行の第6波がやってくる」との見解も多く、オミクロン型の変異ウイルスは空気感染をするようで、その伝播スピードが以前のタイプとは格段に違うとの情報もあるため、現在の予防対策維持に努めて行きたいと思っております。

このような中自治会の活動は、自治会館の休館を解いたものの各部会活動は事業を中止し、ご利用のサークルや一般の方々には新型コロナ基本対策遵守事項を守りご利用をお願いしております。会員の皆様には、多大なご迷惑をお掛けする事になり、改めてお詫び申し上げます。

これからの自治会活動は、新型コロナ流行以前の物とは違った形になり、前例行事の良い所を踏まえながら、時代の要請に柔軟に即した新しいスタイルの自治会活動を目指す事になると思えます。会員各位のご理解とご協力をいただく事が、なにより大切だと私は考えます。

最後に、新型コロナの収束と会員の皆様に明るく健康で平穏な日々が続く事を心より願うばかりです。

『第2回理事会開催』 10月16日(土)

2年間に渡り、コロナ禍の影響で事業の大半が中止を余儀なくされました。コロナ対策が進み新規感染者が減少傾向となり、自治会活動の再開に向け各部より報告を受けました。

議 事

- (1) 新型コロナ感染拡大に伴う各部事業の見直し
- (2) 会館のあり方についての検討状況
 - ・会館の運営状況を丁寧に説明する必要がある
 - ・会員の意見を聞く必要がある
- (3) スケジュール変更について
- (4) 役員選考委員の選出
- (5) その他連絡事項
 - ①札幌珈琲館の説明会終了
 - ②見守り隊の慰労会について
 - ③排雪事業について
 - ④公園管理について
 - ⑤花壇整備について
 - ⑥防犯灯の電気料金補助金について



『第2回組織見直し委員会開催』 11月27日(土)

会長より、本年度は新型コロナウイルスの影響で十分な活動が出来なかった。中でも文化祭が中止となり、非常に残念であった。また、現在会計部長が不在の状態であり、皆で知恵を出し合って解決していきたいと、あいさつをいただき委員会を開催しました。

議 事

- (1) 各事業部の見直し対応について
- (2) 野幌若葉自治会組織図改正案について
- (3) 改正案の概要
 - ・副会長は3人体制とし、担当部の業務を掌握するとともに、各部の協力体制を整える。
 - ・環境部は、各区の担当者を選任いただき業務を運営する。
 - ・生活安全部は、各区から1名以上の協力員を募集して業務を運営する。
 - ・会計部長は、兼務では業務処理が困難のため、選任が必要である。
 - ・総務副部長は、会計部長決定次第、副部長2名体制に戻す。
 - ・会館運営部は、管理人不在時について、令和4年度は理事にて臨時管理人の対応を行う。
- (4) 事務局より
 - ・組織見直しにより、自治会役員の選出が不要になっただけで、各部の業務が無くなるわけではない。各区の役員数は、区の独自性にお任せしたい。
 - ・各区の選出役員は、原則通り任期2年で運営することで、活動がスムーズになると考える。自治会役員改選の令和4年度に向けて、各区で調整をお願いしたい。
 - ・部会を行わないと、事業内容が伝わらない。年度初めに部会を実施する方向で調整したい。

『第1回役員選考委員会開催』 11月27日(土)

総務部長より、今年度は役員改選期を向かえ、退任を希望する役員が多数いる。そのため、役員選出に苦慮すると予想され、理事会役員ならびに会員皆さまのより一層の協力をお願いしたいと、あいさつをいただきました。

<今後のスケジュール>

- ①理事による多方面への打診と内諾、事務局に報告(12/10)
- ②内諾に基づき、事務局整理、重複者調整
- ③事務局整理案を12/18委員会に提出
- ④未決定役員がある場合は、再度調整し1/22委員会に報告
- ⑤最終決定:2/19委員会
- ⑥理事会報告:3/26理事会

『第3回理事会開催』 12月11日(土)

- (1) 令和3年度事業縮小に伴う町内会への還元について
 - ①令和3年度予算執行状況説明
 - ②令和4年度町内会費への補助金見送り
- (2) 会館運営部に関する規定類の改訂について
 - ①自治会館の使用料金の改正案
 - ②会館修繕費特別会計改正案
 - ③役員選考申し合わせ事項改正案



(3) スケジュールの変更について

①1/15：新年会中止

(4) その他連絡事項

①1/22：防災訓練（理事のみの参加）

②1/16：女性部新年会中止



『野幌若葉自治会館防火訓練の実施』

10月10日(日)野幌若葉自治会館防火訓練を、北海道林木育種場旧庁舎の利活用説明会に出席した役員12名で実施しました。

内容としては、消防署への通報・消火器や非常通報装置設置場所の確認を実施。防火訓練の重要性を再認識しました。

(生活安全部長 松原元廣 記)



『小学生作文コンクール受賞者発表』

野幌地区青少年育成協議会の各種行事が中止となった中で、小学生の作文募集が実施されました。当自治会管内からは12名の作品が応募し、4年生の部門で1名の作品が優秀作品に選ばれ、11月14日(日)に表彰を受けました。なお、若葉小学校から8名、富永珠算教室から1名の応募でした。受賞は各学年毎に、最優秀賞・優秀賞各1作品です。なお、今年度の応募数は、昨年度より当自治会は4名減、野幌地区全体では、昨年度より22名増の105名でした。

(青少年育成部長 松浦実 記)

『野幌若葉ウイングス創立25年を祝う』

野幌若葉ウイングスミニバスケットボール少年団が、創立25周年の節目を迎えました。

1997年に結成以来、数多くの卒団生を送りだしてきました。少年団活動を通し、子供たちに強い身体と仲間を思いやる優しい人になるように育ててきた指導者の皆さんに敬意を表します。今後ますますのご活躍を期待し、微力ながら自治会も応援して参ります。

『野幌若葉自治会 2021 雪像コンクール開催について』

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、「夏祭り」と「文化祭」の開催を全て中止といたしました。しかしながら、国や道が定めるガイドラインや新たな生活様式を踏まえ、コロナ渦でも取り組み可能な活動のあり方を理事会で議論した結果、「雪像コンクール」を開催することといたしました。

参加申込書は、回覧板と野幌若葉自治会館で配布、自治会ホームページからダウンロードもできます。

会員皆さまの参加をお待ちしております。

(文化部部長 瀧見雅 記)



参加申し込み：令和3年12月20日 区長まで

制作展示期間：令和4年1月15日から1月31日まで

『地域交流の集い活動』

今年度は、コロナ禍で社会福祉協議会の事業「地域交流の集い」が開催できない状況でした。このような折、社会福祉協議会から、これまで培われてきた地域の繋がりが途切れてしまわないように特別措置として、日用品を購入し配布する時に近況を確認する活動も「地域交流の集い活動」として実施できるとの通知がありました。そこで、10月に民生委員の方々にご協力をいただき、身守りや支援を必要としているひとり暮らしの高齢者(愛ふれさん)に「市指定ごみ袋」をお届けし近況をお伺いしました。



皆さんコロナに負けず、お元気に過ごされていて「早く“集い”が出来る様になるといいですねえ」と、楽しみに待っていらっしゃる様子でした。また、日頃愛ふれさんへの声かけ身守りを行っていただいているボランティアの方々にも「ボランティアの集い」開催の代替として“市指定ごみ袋”をお届けしました。皆様と笑顔でお会いできる日が1日も早く来ることを願っております。

(社会福祉部副部長 山本滋子 記)

『見守り隊の井田稔さん防犯功労者表彰を受ける』

全国地域安全運動(10月11日～20日)に合わせ、江別警察署で防犯功労者の伝達式が行われました。

札幌方面防犯団体連合会防犯功労者表彰では4名の方が受賞し、野幌若葉自治会から長年「地域安全活動推進委員」と「若葉子供見守り隊員」として活動されている、井田稔さんが受賞いたしました。

井田さんは、見守り活動の他、青色回転灯装備車両による通学路のパトロールを行うなど、地域安全活動を推進して犯罪のない安全で安心な地域づくりに貢献したことが認められました。今後も、子供たちと地域の安全・安心のため、健康に留意され活動いただくことをご祈念申し上げます。

(生活安全部長 松原元廣 記)



『耳つぼセルフケア講座開催について』

12月12日(日)に、健康体操講座として「耳つぼセルフケア講座」を実施いたしました。講師に鷲見先生をお迎えし、日頃の家事やお仕事の疲れが、少しでも和らぐようと企画しました。身体の不調に対応する「つぼ」を教える頂きながら、皆さまと楽しいひと時を過ごしました。

また、小さなお子さま連れでも参加できるように、託児コーナーを設置いたしました。これからも、気軽に参加出来るように、工夫して行きたいと思っています。

(女性部部長 熊谷さとみ 記)

